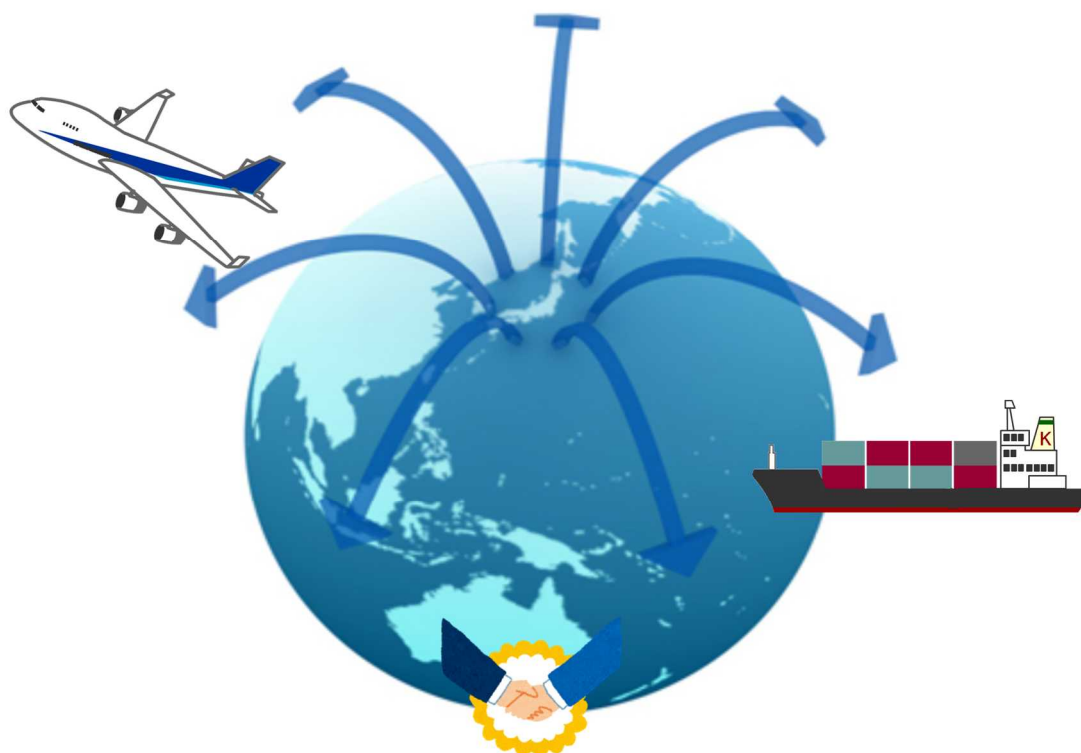


2026. 10

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



ConTen

海外レポート（シンガポール）	1
Information	5
新着図書情報	7
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	8
貿易相談のご案内	14
通訳・翻訳のご案内	15
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	16
新規入会会員募集のご案内	17

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（7月）

シンガポールの多様なフルーツについて

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）シンガポール事務所

所長補佐 浦本 ゆかり

1. はじめに

皆様はじめまして。2026年4月から一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）シンガポール事務所に赴任しました浦本と申します。

渡航から半年が経過し、シンガポールの蒸し暑さにも大分慣れてきたところです。

一方で、日本の夏も大変暑く、40度を超える日もありました。そのような暑い日には、みずみずしくてフレッシュなフルーツを食べたくなるときはありませんか？

シンガポールでは、鹿児島県で生活していた時に比べ、スーパー以外の場所でフルーツを見かける機会が多いように感じます。蒸し暑い日に街中を歩いていると、特に色鮮やかなトロピカルフルーツについ目が行ってしまうところです。また価格も日本と比べて非常に安価に入手できることに加え、種類の多さにも驚かされます。

そこで今回はシンガポールのフルーツについてご紹介したいと思います。

なお、文中の意見に関する部分は、あくまで私個人の見解であることをご理解いただけますと幸いです。



2. シンガポールの果物

シンガポールには日本であまり馴染みのないフルーツが沢山あります。数あるフルーツの中から私が実際に食べてみたフルーツの中で、特に印象的だった6種類をご紹介します。

1. ドリアン

スーパーや商店街など身近な場所で販売されており、町を歩いていると独特な香りが漂います。

臭いの強さ故に、地下鉄では持ち込みが禁止されているほどですが、食べてみるとクリーミーでまろやかな甘さがあります。香りゆえに好みが分かれるフルーツです。シンガポールではほとんど生産されておらず、近隣のマレーシアなどから主に輸入しています。



2. マンゴー

日本でよく見かける大きくてオレンジ色のマンゴーとは異なり、黄色くて細長い形をしたものをよく見かけます。これらの多くはタイ等から輸入されており、安ければ80セント程度（約100円）で購入することができます。また、インドで生産され、「マンゴーの王様」とも呼ばれる“アルフォンソマンゴー”も有名で、4月～6月の旬の時期に販売されています。



3. マンゴスチン

マンゴーと並んで世界3大フルーツと称され、甘さの中に爽やかな酸味が感じられる味わいです。果肉の見た目はライチと似ていますが、ライチよりも酸味が少なく甘みが強いのが特徴です。



4. パッションフルーツ

日本では鹿児島県が全国一の生産量を誇るパッションフルーツですが、シンガポールで見かけるパッションフルーツは少し異なります。鹿児島県では赤紫色で表面にシワがあるものが主流ですが、シンガポールのパッションフルーツは、オレンジ色の表面に白い斑点があり、石のように固く、カットするのがとても大変です。果肉は鹿児島県のパッションフルーツと似ており、甘酸っぱい味わいです。



5. ドラゴンフルーツ

日本でも見かけるドラゴンフルーツですが、シンガポールではとても安価に購入でき、1ドル（約120円）程度の場合もあります。また日本でよく見かける品種だけでなく様々な品種の物が販売されています。特に、ドラゴンフルーツというと甘さが控えめな印象がありますが、皮が黄色で手のひらに収まるほど小さいサイズの品種があり、こちらは他の品種と比べとても甘いのが特徴です。価格は前述したものと異なり、5～6ドル（約600～720円）程度で販売されています。



6. ローズアップル

日本であまり見かけることのないフルーツですが、ワックスをかけたような艶のある見た目と、シャキシャキとした食感に爽やかな酸味が特徴です。また驚くほど水分量が高く、暑いシンガポールにはぴったりです。皮は薄く、剥かずに食べることができます。価格も安価で、1キロあたり約3ドル（約360円）で購入可能です。



3. 販売場所

フルーツはスーパー以外にもあらゆる場所で販売されています。例えば、ホーカーセンター（飲食系の屋台が集まっている場所）やローカル市場では加工前のフルーツに加え、カットフルーツ等もよく販売されています。また街中ではシャーベットやフルーツジューススタンドなどもよく見かけます。



4. 輸入事情

シンガポールは、フルーツの一人当たりの年間消費量が約10kg以上と世界平均よりも多い国ですが、国土が狭いため自国での生産はほぼなく、海外から輸入しています。

輸入先は、マレーシアや中国が全体の約5割を占めており、距離も近いことから新鮮で安価なフルーツが供給されています。主に、バナナやスイカ、メロン、パイナップル、ネーブルオレンジなどが輸入トップとなっています。

輸入されてきたフルーツは各所で販売されますが、1983年に設立されたパシールパンジャン卸売市場というシンガポールの青果卸売業者の集積地では、シンガポールに輸入されたフルーツや野菜、乾物などの流通や取引が行われています。

また生のフルーツだけではなく、ドライフルーツも輸入しており、輸入量は年々増加しています。2024年時点では、主に中国（シェア37%）やアメリカ（シェア15.3%）、トルコ（シェア11.5%）から輸入されています。

なお、生のフルーツ、ドライフルーツともに、日本からの輸入量は非常に少ないのが現状です。

5. シンガポールで販売される日本産のフルーツ

シンガポールへ輸入されている日本産のフルーツは非常に少ないですが、現地でのどのような評価となっているかご存知でしょうか。

JETROの調査によると日本の果物は味・品質面で一定の評価を得ており、ピオーネやシャインマスカット、青森県産のリンゴは認知度が高くなっている反面、中国や韓国産との価格差が2～4倍であることから日常購買には至っていない現状があるようです。

一方で、イチゴは贈答用としてのニーズが高まっており日本からの輸出量も拡大していますが、シンガポールの輸入量は1位が米国产、2位が韓国産、3位がオーストラリア産となっており、日本産は6位となっています。また、多くは高島屋や明治屋等の日系百貨店・スーパーマーケットに卸されることが多く、大衆向けのスーパーマーケットで販売されるものと比較し、価格が高い傾向にあります。

6. 和菓子の人気とフルーツ大福の販売

シンガポールでは和菓子も人気が高まっており、MacchaやMochiという言葉は多くのシンガポール人が理解しています。

こうした中、近年では和菓子業界がシンガポールに進出する事例もあり、今回はフルーツ大福の事例についてご紹介します。

「旬果瞬菓 共楽堂」は2019年にシンガポールの伊勢丹スコッツにてフルーツ大福の催事を2週間行いました。イチゴやバナナなどの他、シンガポールの現地スタッフのアドバイスによりマンゴーの大福も販売されました。

またいちご大福の専門店である「ぼたぼたいちご」も2024年にシンガポールの高島屋にて催事を行いました。

シンガポールにおいてフルーツ大福を専門に扱っている店舗はなく、期間限定で出店する理由としては、フルーツ大福は、大福のもちもちとした食感やフルーツの鮮度を保つことが難しいため輸出が困難であることが背景にあります。また、日本から職人を呼ぶ場合の人権費等を考えると、常設展は難しい、ということも挙げられます。

7. おわりに

元々、私自身フルーツが大好きで、特に鹿児島県で生活していた頃は、マンゴーが大好きでしたが、“マンゴーは高級品”というイメージが強く、日常的に食べられるものではありませんでした。

一方で、シンガポールで生活し始め、驚くほどマンゴーが安く手に入るようになったことから、赴任当初は毎日のように食べていました。

また、マンゴーだけでなく、日本では中々味わうことのできない種類のフルーツと沢山出会い、それらを試しているうちにフルーツ自体への興味はもちろん、マレーシアなどからの輸入が多いことにも気づき、この記事を通して、皆様へシンガポールのフルーツの魅力と輸出入の現状についてご紹介したいと思い、本記事を執筆しました。

今後も様々なことに興味を持ち、鹿児島県の皆様へ少しでも有益な情報をお届けできればと思います。

【参考文献】

- ・ JETRO : 日本食品消費動向調査 シンガポール、P23、P38、P39、
https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/02/2017/a9577f728cda5f09/rp-resesg201703.pdf
- ・ SFA : [Information on Pasir Panjang Wholesale Centre](#)
- ・ Trend Economy : <https://trendeconomy.com/data/h2/Singapore/0813>
- ・ 旬果瞬菓 共楽堂 : <https://kyorakudo-sta.jugem.jp/?eid=221>
- ・ ぽたぽたいちご :
https://www.instagram.com/potapotaichigo/p/C3rB90Tpr0s/?img_index=1

【Information】

【助成金・補助金】「がんばる企業の新製品等販路拡大助成事業(2次募集)」のご案内

かごしま産業支援センターでは、自ら開発した新商品・新製品の海外展開を視野に入れた販路開拓のために、国内で開催される海外バイヤーが参加する企業間取引(BtoB)の商談会・展示会への出展に係る経費を助成します。

【募集期間】 令和8年8月20日(木)～12月28日(月)午後5時まで
各月末日までの申請を翌月審査し、採否を決定します。
交付決定額が予算額に達した場合は、募集期間内であっても募集を終了します。

【対象経費】 出展小間料、小間装飾費、小間で使用する機器等の使用料、旅費・宿泊費、製品パンフレット等の印刷費、製品の運搬費 等

【補助率】 対象経費の2/3以内

【交付限度額】 50万円

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.kisc.or.jp/cat-sangyou/64747/>

お問い合わせ

(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課

TEL: 099-219-1272

E-mail: ikusei@kisc.or.jp

「FOODEX JAPAN 2027 鹿児島県ブース 出展事業者募集」のご案内

国内最大級の食品・飲料展「FOODEX JAPAN」に、鹿児島県は昨年度に続き県ブースを出展いたします。海外バイヤーが集まるこの場に、県が出展枠とブース設営を用意するかたちで、県内の生産者・食品事業者のみなさまをお迎えします。すでに輸出に取り組まれている事業者には新規バイヤー開拓の場として、これから輸出をお考えの事業者には最初の一步として、ご活用いただけます。事前研修から当日の通訳・試食対応、商談後の英文フォローまで、事務局が一社ごとにきめ細やかに伴走いたします。海外への販路をお考えのみなさま、ぜひご応募ください。

【会 期】 令和9年3月9日(火)～12日(金)

【会 場】 東京ビッグサイト

【対象事業者】

- ・鹿児島県内に事業所を有する生産者・食品加工事業者・食品関連事業者
- ・海外への販路開拓に意欲があり、会期4日間を通じて自社から商談担当者(1名以上)を派遣できること
- ・輸出実績の有無は問いません

【対象品目】農産物・畜産物・水産物およびその加工品、調味料、飲料、菓子など、鹿児島県産の原料を用いた食品全般。常温・冷蔵・冷凍いずれも可。

【応募締切】令和8年10月9日(金)(メールでのご連絡・必着)

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.pref.kagoshima.jp/ag36/shodankai/foodexjapan2027.html>

お問い合わせ

FOODEX JAPAN 2027 鹿児島県ブース 出展事業者募集 事務局

TEL: 03-6228-7701

E-mail: kagoshimapj@abc-style.co.jp

【Information】

「フードテック官民協議会へのご入会」のご案内

「フードテック」とは、食品の生産・加工・流通・消費にわたる食分野の新しい技術と、それを活用したビジネスの総称です。植物性食品、鮮度保持技術、アップサイクルフード、新たなたんぱく質源の開発、AIを活用したスマート農業、食品ロスの削減、ハラール対応食品の開発など、食品・農業に携わるすべての方に関係する広いテーマを扱っており、国内外の幅広い食品企業・研究機関・行政機関が参画しています。

※協議会ホームページ <https://food-tech.maff.go.jp/>

輸出に取り組むGFP会員の皆様にとっても、海外で需要が高まる分野のトレンド把握や、輸出課題の解消につながる加工・保存・パッケージング技術のマッチング機会として活用いただける場です。

フードテックの最新トレンドの発信や、新たなビジネス創出に向けたセミナー・イベントなども企画しておりますので、情報収集やネットワーキングの場として、ぜひご登録をお願いいたします！

※登録フォーム（登録無料） <https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1776323369uuyhpxHe>

入会のメリット

- ✓国内外のフードテック最新動向・政策情報をいち早くキャッチ
- ✓輸出先国で求められる加工・保存・パッケージ技術に関する情報・連携先の獲得
- ✓セミナー・総会への参加を通じた食品業界ネットワークの拡大
- ✓スタートアップ×大企業×研究機関のマッチングによる事業連携機会
- ✓植物性食品、アップサイクルフード等の作業部会（WT）への参画

お問い合わせ フードテック官民協議会事務局（アクセンチュア株式会社）

営業時間：平日 10:00～18:00

E-mail: Foodtech_Council@accenture.com

「日本とのビジネス機会とパートナーシップ 参加者募集」のご案内

UNIDO東京投資・技術移転促進事務所は、2026年10月6日（火）、「CARICOM（カリブ共同体）ビジネスセミナー：日本とのビジネス機会とパートナーシップ」を開催します。CARICOM（カリブ共同体）は15の加盟国・地域から構成され、各国・地域の投資促進機関が海外からの投資誘致や国際ビジネス連携の促進に取り組んでいます。今回のセミナーは、2026年10月5日から9日にかけて実施されるCARICOMデレゲートプログラムの一環として開催され、日本とカリブ地域の産業開発及び技術移転の促進を目的としています。セミナーでは、カリブ投資促進機関協会（CAIPA）による地域のビジネス・投資機会の紹介に加え、CARICOM加盟国から来日する13名のデレゲートが、それぞれの国・地域におけるビジネスニーズや日本企業との連携に関心のある分野について発表します。また、カリブ地域で事業を展開する日本企業による実践的な事例紹介も予定されています。カリブ地域への事業展開やパートナーシップ構築に関心をお持ちの日本企業・団体の皆様にとって、現地の投資環境やビジネスニーズを直接把握できる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

【日 時】 2026年10月6日（火）14:00～16:30

【会 場】 国際連合大学 エリザベス・ローズ会議場（東京都渋谷区神宮前5-53-70）

【形 式】 対面開催

【言 語】 日本語・英語（同時通訳）

【申込締切】 2026年10月5日（月）17:00（日本時間）

※詳細はこちらから。 <https://itpo-tokyo.unido.org/coming/18876>

※お申込みはこちらから。 <https://forms.cloud.microsoft/e/MyqDT2ubZM>

お問い合わせ UNIDO東京投資・技術移転促進事務所（担当：福山、西村）

E-mail: EventTokyo@unido.org

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R8.8.21～R8.9.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	KER Vol.437	株式会社九州経済研究所	2026/08/21
2	Japanese RESTRANT news Vol.35 No.334	All Japan News , Inc.	2026/08/28
3	ジェトロ世界貿易投資報告2026	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2026/08/28
4	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和8年7月分)	鹿児島税関支署	2026/08/28
5	オブニー・パリの新聞 No.987	ovninavi.com	2026/08/31
6	商工連ニュース みなみ風 第589号	鹿児島県商工会連合会	2026/09/10
7	財界九州 10月号 No.1224	株式会社財界九州社	2026/09/17
8	KER Vol.438	株式会社九州経済研究所	2026/09/17

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

薩摩川内港(川内港)から世界へ!!

3 航路週 4 便運航中

韓国(釜山)航路2航路3便
国際フェリー(神戸)航路1航路1便



唐浜埠頭整備

令和3年に国直轄事業化が決定された「川内港唐浜埠頭国際物流ターミナル整備事業」が国・県により、進められており、令和8年4月に暫定供用を予定。令和9年度秋には、ガントリークレーンの稼働も予定されています。



完成イメージパース図

川内港の各航路船社及び代理店、通関窓口

韓国	韓国	神戸
〈 船 社 〉	〈 船 社 〉	〈 船 社 〉
【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG - A LINE CO.,LTD.	【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.	【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH
〈 日本総代理店 〉	〈 日本総代理店 〉	〈 国内運航 〉
【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD. 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605	【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16 TEL:03-3500-5055	【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD. 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F TEL:078-322-1600 FAX:078-322-1620
川内港代理店	川内港代理店	川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522	【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310	【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522
乙仲業務・通関業務		
【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL:099-262-0005 FAX:099-262-0020	株式会社 共進組 外航事務所 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目 24 TEL:099-203-0794 FAX:099-260-0795	株式会社 上組 志布志支店鹿児島出張所 〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3 TEL:099-269-4523 FAX:099-267-7838

川内港利用時の各種補助金を設定しています

コンテナ貨物ご利用の方は、

○川内港貿易補助金

新規・初回の1コンテナ目の貨物に対し、**10万円補助**

新規利用者は、**最大60万円**(年度あたり)

継続利用者でも、**最大50万円**(年度あたり)補助致します。

木材(原木・製材)貨物ご利用の方は、

○川内港木材輸出促進補助金・川内港製材輸出促進補助金

木材(原木)新規利用者は、**最大150万円**(年度あたり)

製材新規利用者は、**最大180万円**(年度あたり)補助致します。

木材(原木)・製材継続利用者についても

最大120万円(年度あたり)補助致します。

その他各種補助金

○川内港小口混載サービス利用促進補助金

小口混載サービスを利用される荷主様に、

最大10万円(年度あたり)

○川内港農産品輸出促進トライアル補助金

農産品の新規輸出または、新たな国・新たな地域への輸出に、

最大20万円(年度あたり)

○川内港海外展開支援補助金

見本市・商談等で、市内産品の販路拡大及び仕入れ先の拡大により、海外展開を図ろうとする事業者には、**最大20万円**(年度あたり)

【問合せ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL/FAX：0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL：0996-23-5111(内線5771) FAX：0996-20-5570



貿易振興協会HP



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



志布志港



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	9日
基隆港(台湾)	3日



【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日

※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワルト"ワイト"(株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口、企業に関すること】 みなと振興グループ 内線 (450・451・452・453)
minato@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 作物グループ 内線 (169・170・171・172)
sakumotsu1@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/
東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401
鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問い合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 みなと振興課みなと振興グループ内)
TEL:099-472-1111(内線452・453) FAX:099-473-2203
MAIL: minato@city.shibushi.lg.jp

相談料

無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：・鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
・オンライン等
 - 相談料：無 料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担 当	アドバイザー	役職名
実 務	弓場 秋信	弓場貿易㈱ 代表取締役会長
通 関	梅木 洋一郎	㈱共進組 海外営業部 取締役部長 通関士
通 関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送㈱谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金 融	森口 真也	㈱鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000～		¥60,000～	
半日料金（4H）	¥33,250～		¥35,000～	

案件ごとに見積を作成しますので、お気軽にお問い合せください。

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査から出張や視察のコーディネート、営業のアポイントメント等、お気軽にご相談ください。

貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和8年度）	
	ドイツ語・英語
1日料金（8H）	52,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
〒891-0114 鹿児島市小松原
Tel : 050-5539-7202
E-mail : contact@satsuma-cws.com
Web : <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram

【アカウント名】：公益社団法人鹿児島県貿易協会

【アカウント ID】：@trading.kboueki

URL： <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：118社（令和8年9月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。